No. 5 令和4年7月2日

岱明中学校だより

学校教育目標—

郷土に誇りをもち 夢に向かって挑戦する児童生徒の育成

文責:上田

「心のきずなを深める月間」

6月は心のきずなを深めることで、「いじめ」 のような不幸なできごとが起きないようにしよう という月間です。本校では全校集会を実施し、私 から「なぜいじめがいけないのか」や「いじめが 起きないために気を付けること」などを中心に話 をしました。「いじめがあるといじめられる人だ けでなく、みんなが不幸になる。」ということを 説明し、「いじめをしない」という気持ちを再確 認してもらいました。SNSについては「文字だ けでは気持ちは伝わりにくい」ことも具体例をあ げて説明しました。

いじめ防止対策推進法

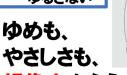
平成25年9月施行

児童生徒は、いじめを行ってはならない。

●第2条

「いじめ」とは 児童等が在籍する学 みんなのために 童等と一定の人的関 心理的又は物理的な ターネットを通じて あって、当該行為の の苦痛を感じている

いじめは ゆるさない





想像力からうまれる。

1 年生 集団宿泊教室~阿蘇~

6月6日(月)から一泊二日の日程で、国立阿 蘇青少年交流の家で実施しました。心配されてい た天気も次第に回復し、二日目には青空に映える 神々しい高岳の姿を見ることができました。内容 としては、オリエンテーリング、焼杉体験、レク レーションなどを行いました。初めは勝手がわか らずまごつく様子もありましたが、次第に一人一 人の動きもスムーズになり、集団全体を考えた自 覚ある行動をすることができるようになり、大変 有意義な2日間となりました。



)中体連の選手推戴式

6月24日の5時間目、選手推戴式を行い ました。順番に各部の部員が整列し、キャプ テンが中体連に向けての意気込みや目標を交 えて決意表明をしてくれました。そのコメントの中には、指導してくださった顧問の先生やコーチ、そして協力をしてもらっている保護者の皆さんへの感謝の気持ちも述べられて いました。私からは、心技体の一つ一つの大 切さと、「心」が「技」と「体」を生かすため の土台となる話をしました。「心」を磨くこと は中体連に関係なくこれからも続けてほしい と思います。毎日の掃除の時間がもっともよ いトレーニングになることも話しました。

結果については、次回紹介します。



)おめでとう!

□バドミントン部

·県中学生選手権大会(6/12) 女子ダブルス 亀野さん・亀野さん【3位】

□陸上部

·県中学校選手権大会(6/12) 福島さん 【2位】

· 荒尾選手権代替記録会(6/19) <中学男子 1500m > 南本くん【7位】 西山くん【8位】

<中学女子 100m > 福田さん【1位】

大賀さん【5位】 杉島さん【6位】

<中学女子 800m >福島さん【1位】

<中学女子 1500m >高田さん 【1位】

<中学女子 100mH >松下さん【1位】

田上さん 【2位】

<中学4×100mR> (Aチーム)

福島さん、福田さん、 大賀さん、松下さん 【1位】

(Bチーム) 雪田さん、杉島さん

田上さん、永田さん【4位】 <中学女子走幅跳>大賀さん 【1位】